

朝ドラの元気を全国に！

# 朝ドラ舞台地ネットワーク 連絡会議

～行ってみたい！見てみたい！朝ドラ舞台地！～

## 参画自治体 募集要領

### 参画自治体



## ▶ 「朝ドラ舞台地ネットワーク」設立趣旨

NHK連続テレビ小説(以下朝ドラ)は昭和36年から現在まで続く、放送業界において最もブランド力のある番組のひとつである。

たくましく生きる女性の姿などが生き生きと描かれ、日本国民の朝の定番ドラマとして広く親しまれている。

舞台地に訪れる朝ドラファンも多く、全国各地の自治体が、放送を契機とした賑わいづくりに取り組み、その結果が地域の活性化につながっていることは、これまでの実績から明らかである。

その一方、半年毎に舞台地が変わるなか、この放送を契機とした盛り上がりをいかに持続性のあるものとし、さらに魅力あふれるまちづくりにつなげていくかが、各舞台地に問われている。

過去、現在、未来の舞台地が連携し、NHKの協力を得ながら、地域のあらゆる資源を全国に発信し、地域の再生や活性化を実現するために「朝ドラ舞台地ネットワーク」を設立する。

平成24年7月6日

“朝ドラ舞台地ネットワーク活動内容” <規約>より

- (1) 朝ドラの舞台地としての魅力を活かし、地域のあらゆる資源の継続的な情報発信に関する事。
- (2) イベントなどの開催による舞台地交流の推進に関する事。
- (3) 各舞台地の連携による相互PRに関する事。
- (4) その他目的達成のため、必要な事項に関する事。

(参考)

- サイトなどを活用した、各舞台地の観光資源や特産品などの情報発信。
- 舞台地が一同に会した「朝ドラサミット」を開催。
- 各舞台地のパンフレットを相互に配置するなど、舞台地が連携した相互PR。

### 事務局(問合せ先)

大阪府岸和田市(平成24年度幹事自治体)

岸和田市 産業振興部観光課

〒596-8510 大阪府岸和田市岸城町7番1号

TEL 072-423-9486 / FAX 072-423-2384

e-mail: kankou@city.kishiwada.osaka.jp

## 参 画 要 領

参画にあたって、特に細かな条件はありません。朝ドラの各舞台地が連携し、それぞれの地域の魅力を全国に発信していくための組織です。

### 1 募集自治体

(1) これまでに、NHK連続テレビ小説（朝ドラ）の舞台地となった、又は今後舞台地となることが決定している自治体で、このネットワークに興味をもち、活動趣旨に賛同し、参画意向のある自治体の皆さま。

### 2 手続き

(1) 別紙（様式1）に必要事項を記載の上、ネットワーク事務局まで、メール又はFAXでお送りください。（公印等は不要です）

※ 代表者名は担当部長でお願いいたします。

※ 担当者は複数記載していただいても結構です。

(2) 別紙（様式2）に、任意で結構ですので、ご質問や、ご提案などがあれば記載の上、メール又はFAXでお送りください。

※ ネットワークとしての具体的な活動内容は、今後の連絡会議で決定していくこととしていますので、積極的にご提案をお願いいたします。

### 3 留意事項

(1) 参画にあたって、特段の経費（参画料や負担金など）は不要です。

※ 但し、年に数回程度、連絡会議を行う際の旅費等の事務費、また、相互PRを行う際のポスター・パンフ等の提供をお願いいたします。

その他の活動に要する負担等は、今後連絡会議において決定していくこととしております。

(2) 参画後、速やかにその旨を公式HPに掲載し、関係のリンクを設置します。

(3) その他不明な点などがあれば、事務局までご連絡ください。

## 4 参 考

### (1) 朝ドラ舞台地ネットワークの活動による考えられるメリット

- ① 舞台地自治体同士による持続可能な事業運営、スケールメリット
  - ・舞台地同士の相互支援による、持続可能なまちづくりに寄与
  - ・舞台地ネットワーク組織として、長期的にスケールメリットを享受 など
- ② 朝ドラ舞台地の「まちつながり」による、新たなコンテンツの開発・発信
  - ・ゆかり地や特産品などを含む「朝ドラ舞台地紹介」公式サイト露出
  - ・公式ガイドブックの出版・販売、タブレット携帯むけアプリなどの開発検討
  - ・舞台地の各商工会議所などとの連携で、相互物販の可能性を模索 など
- ③ 朝ドラ「まちづくり」のノウハウ、情報の共有と高度化
  - ・公共放送と連動することでなしえた、「まちづくり」ノウハウの共有 など

### (2) これまでの経緯

24.2～ 近年の朝ドラ各舞台地へ参画要請（岸和田市から）

24.4 第1回 事務担当者会議開催（於：岸和田市）

- ・朝ドラ舞台地ネットワークの目的・目標・規約について
- ・年間活動規模について
- ・サミット開催について
- ・直ちに連携できる取り組みについて など

※会議終了後 まち歩き <岸和田城周辺 ほか>

24.7 第2回 事務担当者会議開催（於：境港市）

- ・年間スケジュールについて
- ・サミット開催内容について
- ・公式サイトの立ち上げについて など

朝ドラ舞台地ネットワーク連絡会議  
誕生！

※会議終了後 まち歩き <水木しげるロード ほか>

24.9 第3回 事務担当者会議開催（於：松江市）

- ・サミットの実施概要について
- ・併催イベントについて
- ・公式サイトについて など

公式サイト立ち上げ！

※ 会議終了後 まち歩き <松江歴史館、堀川 ほか>

24.11 朝ドラサミットin岸和田 開催（岸和田市 浪切ホール）

- ・事例発表
- ・トークセッション

※ゲスト 三倉茉菜、三倉佳奈

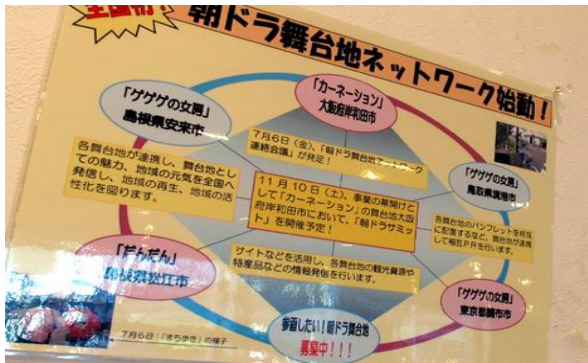


### (3) 相互PRの状況

朝ドラ舞台地ネットワークギャラリー（岸和田駅前通商店街）



NAMIKIRI夏フェス<7/16>（岸和田市立浪切ホール）



JR安来市駅構内（観光交流プラザ）



コットンサミット in 境港市<10/13>（境港市）



## 参画登録書

平成 年 月 日

朝ドラ舞台地ネットワーク連絡会議

会長 大阪府岸和田市産業振興部長 原 宗久 あて

朝ドラ舞台地ネットワーク連絡会議の取り組みに賛同し参画いたします。

自治体名				
所在地				
代表者名	〇〇〇市 〇〇〇部 部長 〇〇			
担当者	所属			
	(ふりがな) 担当課長名			
	(ふりがな) 担当者名			
	電話番号		FAX番号	
	電子メール アドレス			
	郵送物 送付先	〒		

※ 公印省略で結構です。

※ 代表者は、貴自治体担当部長でお願いいたします。

※ 担当者は複数記載していただいて結構です。

ご質問・ご提案など（自由記載）

〇〇〇市



# 各舞台地の観光名所

## 東京都大田区



桜坂

CDの売上が200万枚を突破した、福山雅治の名曲「桜坂」のモデルとなった桜の名所。桜の季節には“桜のトンネル”のようなすばらしい景観を創りだし、デートスポットとしても人気を博している。

## 大阪府岸和田市



だんじり会館

大迫力の音響と最新映像の大型マルチビジョンでだんじり祭の世界観を紹介。建築学的にも貴重なだんじり本体、彫刻物に加え、鳴り物、大工方の体験ができるコーナーもある。

## 鳥取県境港市



水木しげるロード

水木しげるロード

境港市のメインロードで、水木しげるが描く妖怪の世界をテーマとした名所。境港駅から約800mの間に「ゲゲゲの鬼太郎」を中心に139体のブロンズ像が並んでいる。ロードの東には今年3月にリニューアルされた「水木しげる記念館」がある。

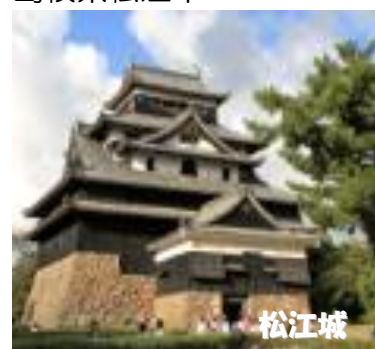
## 東京都調布市



深大寺そば

江戸時代よりその味わいは「極めて絶品」と称されてきた深大寺そば。深大寺周辺の土地は“黒ぼく土”というそば栽培に適した土壌であった。現在では、深大寺周辺に20軒以上のそば屋があり、そば処として脚光をあつめている。

## 島根県松江市



松江城

慶長16(1611)年に築城し、400年の歴史をもつ国の重要文化財。山陰地方では唯一天守が現存する城で、宍道湖などが眺望できる。松江城を囲む堀川には遊覧船もあり、四季折々の自然を楽しむことができる。

## 島根県安来市



安来節園芸館

全国で唄い親しまれている「民謡・安来節」の殿堂。昔の芝居小屋をイメージした栈敷席風のホールでは、安来節の唄と踊りを1日4回公演。公演の合間には舞台にあがってどじょうすくい踊りの体験もできる。

# 各舞台地の朝ドラ紹介

★だんだん★ 相手の存在を知らずに育った双子のめぐみ(三倉茉奈)とのぞみ(三倉佳奈)がある日出会。そして2人は、**島根県松江市**と京都で、それぞれ、医療と祇園の女将への道を進んでいく。

★梅ちゃん先生★ 終戦直後、焼け野原と化した**東京都大田区蒲田**。復興、そして昭和の奇跡の経済成長を支えていく名もなき人々に寄りそって、命を守る医師になっていく一人の女性。地域医療に生きようとするヒロイン安岡梅子(堀北真希)のひたむきで、にぎやかな日々を描写。

★カーネーション★ 日本のファッションデザイナーの草分けとして**大阪府岸和田市**で活躍する一方、のちに世界的ファッションデザイナーとなる3人の娘を女手一つで育て上げていくヒロイン・小原糸子(尾野真千子)の波乱万丈の一生。

★ゲゲゲの女房★ **島根県安来市**で育った布美枝(松下奈緒)は、**東京都調布市**で漫画を描いている茂と結婚し夫の住む地へ。家はぼろぼろ、収入は不安定でも、布美枝はひたむきに夫を支え、貧しくとも明るさを失わずに生きていく。**鳥取県境港市**は、水木しげる氏の出身地。